

知事の海外渡航（ベトナム）実施概要

1 期間及び場所

10月9日（月）～11日（水）
ベトナム（ハノイ、ホーチミン）

2 主な事業の概要

（1）在ベトナム日本国大使面談

- ① 日 時 10月9日（月）13：40～14：10
- ② 会 場 メリアハノイホテル（ハノイ）
- ③ 出席者 7名
 - ・在ベトナム日本国大使館：3名（大使 ほか）
 - ・山梨県：4名（知事、国際観光交流課長 ほか）
- ④ 概 要
 - ・梅田大使により、ベトナム社会主義共和国の概要、日越交流の現況、同国の文化スポーツ観光省等について説明を受けた。

（2）文化スポーツ観光省表敬訪問

- ① 日 時 10月9日（月）14：30～15：10
- ② 会 場 文化スポーツ観光省（ハノイ）
- ③ 出席者 11名
 - ・文化スポーツ観光省：3名（副大臣 ほか）
 - ・山梨県：7名（知事、国際観光交流課長、地域産業振興課長 ほか）
 - ・在ベトナム日本国大使館：1名（大使）
- ④ 概 要
 - ・観光行政を所管する文化スポーツ観光省を表敬訪問した。
 - ・今年度作成したベトナム語版の観光パンフレットを配布し、富士山をはじめ、酒蔵やワイナリー等、本県の魅力を紹介し、日越交流の促進等について意見交換を行った。

（3）ベトナム政府観光総局との覚書の締結

- ① 日 時 10月9日（月）15：20～16：00
- ② 会 場 ベトナム政府観光総局（ハノイ）
- ③ 出席者 27名
 - ・ベトナム政府観光総局：11名（観光総局長、国際協力部、旅行部、旅行会社関係者、メディア関係者 ほか）
 - ・山梨県：5名（知事、国際観光交流課長 ほか）
 - ・在ベトナム日本国大使館：1名（大使）
 - ・事業者等：10名（やまなし観光推進機構 ほか）
- ④ 概 要
 - ・観光政策を中心的に推進する機関であるベトナム政府観光総局とベトナム・山

梨県間における観光交流の促進等について意見交換を行った。

- ・ベトナム政府観光総局と山梨県との協力関係の強化が両国の国際友好交流に重要な役割を果たすことを確認し、覚書を締結した（ベトナム政府観光総局が日本の地方自治体と覚書を締結することは初）。

【覚書の概要】

- 両県局の協力による観光プロモーションの実施
(観光情報の発信、ファムトリップの実施、旅行交流機会の創出等)
- 両県局の連携による人材育成
(大学等による観光人材育成の促進) 等
- ・今年度作成したベトナム語版の観光パンフレットを配布するとともに、新たに制作した山梨水ブランドに関するDVDも視聴していただき、富士山をはじめ、水、フルーツ、日本酒やワイン等、本県の魅力を紹介した。

(4) ベトナム三菱商事社長面談

- ① 日 時 10月9日(月) 17:40~18:30
- ② 会 場 ロッテレジデンス (ハノイ)
- ③ 出席者 6名
 - ・ベトナム三菱商事: 3名(社長 ほか)
 - ・山梨県: 3名(知事、国際観光交流課長 ほか)
- ④ 概 要
 - ・ベトナム三菱商事船山社長より、ベトナム社会主義共和国の概況及び同国における三菱商事の体制、歴史、投資案件、市場のポテンシャルの大きさ等について説明を受けた。

(5) 酒類流通関係事業者との意見交換

- ① 日 時 10月9日(月) 18:30~20:00
- ② 会 場 ロッテレジデンス (ハノイ)
- ③ 出席者 32名
 - ・酒類の卸事業者やレストラン等の仕入担当者など: 15名
 - ・山梨県: 7名(知事、地域産業振興課長 ほか)
 - ・事業者等: 10名(県酒造組合、県ワイン酒造組合、JETRO 山梨 ほか)
- ④ 概 要
 - ・日本酒5銘柄、ワイン5銘柄の紹介と試飲
 - 各事業者が商品の特徴等を随時説明して意見交換や商談を行った。

(6) ベトナム旅行業協会との意見交換

- ① 日 時 10月10日(火) 9:00~10:00
- ② 会 場 ベトナム旅行業協会(ハノイ)
- ③ 出席者 14名
 - ・ベトナム旅行業協会関係者: 3名(会長 ほか)
 - ・山梨県: 4名(知事、国際観光交流課長 ほか)
 - ・事業者等: 7名(やまなし観光推進機構、県酒造組合、県ワイン酒造組合 ほか)
- ④ 概 要
 - ・国内228の旅行会社等が集まり、旅行代理店を取りまとめる役割を担うベトナム旅行業協会を訪問し、今年度作成したベトナム語版の観光パンフレットを配布するとともに、新たに制作した山梨水ブランドに関するDVDも視聴

していただき、富士山をはじめ、水、フルーツ、日本酒やワイン等、本県の魅力を紹介した。

- ・やまなし観光推進機構とベトナム旅行業協会間において、ベトナムからの訪日旅行を促進するための覚書を締結した（ベトナム旅行業協会が日本の地方自治体等と覚書を締結することは初）。

【覚書の概要】

- 本県の観光情報の共有、ベトナム国内での発信
- 現地旅行会社による商品造成を通じた本県への送客促進
- ベトナム人旅行客の受入環境の整備の促進
- 両国で企画実施される観光プロモーション活動への協力
- ・同協会主催のベトナム国際トラベルマート（2018.3.29～4.1）のゲストスピーカーとして知事が招待された。

（７）やまなし魅力説明会

- ① 時 間 10月10日（火）11：00～13：00
- ② 会 場 在ベトナム日本国大使公邸（ハノイ）
- ③ 出席者 116名
 - ・招待者：90名（政府関係者、メディア、旅行会社 ほか）
 - ・大使館：3名（在ベトナム日本国大使 ほか）
 - ・山梨県：7名（知事、国際観光交流課長、地域産業振興課長 ほか）
 - ・事業者等：16名（やまなし観光推進機構、県酒造組合、県ワイン酒造組合 ほか）
- ④ 概 要
 - ・山梨県の魅力（観光・日本酒・ワイン・フルーツ等）について紹介
 - ・現地でモデルとして活躍するファム・ゴック・リン氏をベトナム湖衣姫に任命
 - ・山梨県人会会長佐藤栄一氏を「やまなし大使」に任命
 - ・交流会を通じて上記招待者と関係を構築し、日本酒・ワインの輸出拡大やベトナムからの誘客拡大の契機とした。

（８）現地キーパーソンとの意見交換

- ① 日 時 10月10日（火）19：30～21：30
- ② 会 場 ホテル ニッコー サイゴン 3F ミンコート（ホーチミン）
- ③ 出席者 20名
 - ・現地キーパーソン：10名（計画投資省幹部、ホーチミン市幹部、ベンチェ省幹部、全日空ベトナム総代表、タカシマヤベトナム、大手輸入業者、JETRO ホーチミン所長 ほか）
 - ・山梨県：4名（知事、国際観光交流課長、地域産業振興課長 ほか）
 - ・事業者等：6名（JETRO 山梨、酒造組合、ワイン酒造組合 ほか）
- ④ 概 要
 - ・現地政府関係者、航空会社等との関係構築を図るために意見交換を行った。
 - ・現地の日系企業及び山梨県関連のベトナム進出企業等から現地での活動状況等の説明を受けた。
 - ・日本酒の販路拡大及び酒類関係事業者とのネットワーク構築、現地での認知度向上を図るため、県産日本酒やワインの試飲やシャインマスカットの試食を行った。

（９）現地旅行会社（Vietravel）訪問

- ① 日 時 10月11日（水）9：30～10：30

- ② 会 場 Vietravel 社（ホーチミン）
- ③ 出 席 者 31名
 - ・ Vietravel 社：7名（副社長、国際協力部副部長 ほか）
 - ・ 山梨県：7名（知事、国際観光交流課長、地域産業振興課長 ほか）
 - ・ 事業者等：17名（やまなし観光推進機構、県酒造組合、県ワイン酒造組合 ほか）

- ④ 概 要
 - ・ 今年度作成したベトナム語版の観光パンフレットを配布するとともに、新たに制作した山梨水ブランドに関するDVDも視聴していただき、富士山をはじめ、水、フルーツ、日本酒やワイン等、本県の魅力を紹介した。
 - ・ Vietravel 側からは、富士山以外の情報が不足していることなどから、航空会社やメディアとともに本県と連携し、プロモーションを行っていききたいとの提案を受けた。

(10) 在ホーチミン日本国総領事面談

- ① 日 時 10月11日（水）10：30～10：45
- ② 会 場 在ホーチミン日本国総領事公邸（ホーチミン）
- ③ 出 席 者 5名
 - ・ 在ホーチミン日本国総領事館関係者：2名（総領事 ほか）
 - ・ 山梨県：3名（知事、国際観光交流課長 ほか）
- ④ 概 要
 - ・ 河上総領事より、ホーチミン市の概要、ベトナム南部の経済情勢等について説明を受けた。

(11) ホーチミン市表敬訪問

- ① 日 時 10月11日（水）11：00～11：30
- ② 会 場 ホーチミン市庁舎（ホーチミン）
- ③ 出 席 者 17名
 - ・ ホーチミン市関係者：7名（市人民委員会常務副委員長 ほか）
 - ・ 山梨県：5名（知事、国際観光交流課長 ほか）
 - ・ 事業者等：4名（県酒造組合、県ワイン酒造組合 ほか）
 - ・ 在ホーチミン日本国総領事館関係者：1名（総領事）
- ④ 概 要
 - ・ 人口800万人を超えるベトナム最大の都市であり、同国経済の中心地でもあるホーチミン市を表敬訪問、本県観光の魅力や県産のフルーツ、日本酒、ワイン等をPR。
 - ・ 今後の交流の促進について意見交換を実施し、具体的な交流の検討については、窓口を本県国際観光交流課、ホーチミン側は外務局に定めて進めることとした。

(12) 日本食レストラン（花蝶）幹部との意見交換

- ① 日 時 10月11日（水）12：00～12：30
- ② 会 場 ベトナム「花蝶」
- ③ 出 席 者 9名
 - ・ 「花蝶」：1名
 - ・ 山梨県：3名（知事、地域産業振興課長 ほか）
 - ・ 事業者等：5名（県酒造組合、県ワイン酒造組合、JETRO 山梨）
- ④ 概 要

- ・同店の山木総支配人に対し、酒類全体や県産酒に関する売れ行き動向・評判等について聴き取り調査を行った。

(13) 現地マーケティング調査1（イオンモール ビンタン）

- ① 日 時 10月11日（水）14：00～15：00
- ② 会 場 イオンモール Binh Tan（ビンタン）
- ③ 出席者 12名
 - ・イオンベトナム：3名（同社代表取締役 ほか）
 - ・山梨県：3名（知事、地域産業振興課長 ほか）
 - ・事業者等：6名（県酒造組合、県ワイン酒造組合、JETRO 山梨）
- ④ 概 要
 - ・イオンベトナム西峠社長及び、イオンモールベトナム岩村会長兼社長から来店客の消費動向や、店頭での県産酒の展開可能性、各地の店舗で実施されている自治体物産フェアの開催経緯やお客様の評判等を聞き取り、意見交換。その後、店内の酒類売り場や果物売り場等を視察した。

(14) 現地マーケティング調査2（JETROホーチミン事務所）

- ① 日 時 10月11日（水）16：00～16：30
- ② 会 場 JETRO ホーチミン事務所
- ③ 出席者 11名
 - ・JETRO ホーチミン事務所：1名
 - ・山梨県：6名（知事、地域産業振興課長 ほか）
 - ・事業者等：4名（県酒造組合、県ワイン酒造組合、JETRO 山梨）
- ④ 概 要
 - ・滝本浩司所長から現地の状況についてレクチャーを受け、意見交換を行った。

(15) 県産酒取扱い先との意見交換

- ① 日 時 10月11日（水）17：30～19：30
- ② 会 場 THE SUSHI BAR 3号店（ホーチミン市内中心部）
- ③ 出席者 30名
 - ・県産酒取扱い先（新規取扱いを検討している飲食店等を含む）等の代表者 14名
 - ・山梨県 7名（知事、地域産業振興課長、国際観光交流課長 ほか）
 - ・事業者等 9名（山梨県酒造組合、山梨県ワイン酒造組合 ほか）
- ④ 概要
 - ・日本酒4社5銘柄、ワイン2社5銘柄の紹介
（各事業者が、飲食店等の代表者に商品の特徴等を随時説明し、試飲しながら意見交換）
 - ・意見交換の後、『山梨の地酒』東南アジア輸出プロジェクト」チームが、食事中の一般客へのPR事業を店内で行い、知事も参加した。
（知事から同店内で飲食中のお客様11組26名に対し、日本酒の試飲を促しPRを行った。）

【問い合わせ】

地域産業振興課	課長 津田裕美	直通 055-223-8871	県庁内線 4700
国際観光交流課	課長 古谷健一郎	直通 055-223-1620	県庁内線 4400